

## ○令和7年10月31日 文教厚生委員会の第2回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

文教厚生委員会では、今年度のテーマを「少子化対策の推進について」及び「特別支援教育の充実について」と定めており、今回、3カ所の現地視察を行いました。

まず、コムコムひろば・あやうた（丸亀市綾歌町）において、子育て中の親子への交流の場の提供や相談・援助の実施、また、様々な講座や地域の団体とも協働した行事の実施等により親子の育ちを継続的に支援する取組について説明を受け、質疑を行った後、施設見学を行いました。



次に、綾川町立陶小学校（綾歌郡綾川町）では、綾川町教育委員会 香川教育長にもご同席いただき、医療的ケア児受入れに向けた医療機関との調整や校内の環境整備、通級指導教室設置など特別支援教育の実施状況について説明を受け、校内見学を行った後、質疑を行いました。



次に、香川県立川部みどり園（高松市川部町）では、被虐待児童や強度行動障害がある児童等を受け入れている福祉型障害児入所支援について、利用者の人権を最大限尊重した利用者の自己実現に向けた支援を実施するうえでの現状や課題について説明を受け、施設内を見学した後、質疑を行いました。

